

便利な移動式クレーンで作業を安全に行うために、以下のことを常に心がけましょう。

1

吊り上げ荷重	クレーンの運転
0.5～1トン未満	特別教育
1～5トン未満	技能講習

吊り上げ荷重	玉掛け
0.5～1トン未満	特別教育
1トン以上	技能講習



クレーン作業は資格が必要です
クレーンの運転や玉掛け作業には資格が必要です。修了証は常に携帯しましょう。

2



クレーンの特性を理解します
取扱説明書をよく読み、機械の特性を十分に理解します。安全装置の点検も重要です。

3



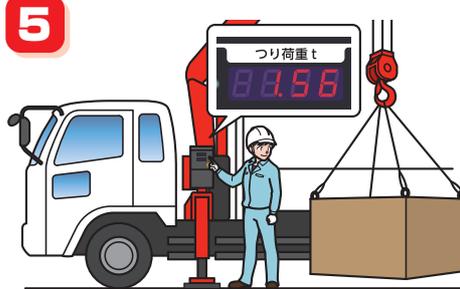
現場周囲の安全を確保します
近くを通る人や通行車両の安全確保のために、必要な措置を怠りなく施しましょう。

4



アウトリガは「必ず」設置します
アウトリガは常に水平堅土上に正しく設置しましょう。アウトリガを設置しない状態でのクレーン作業は絶対禁止です。

5

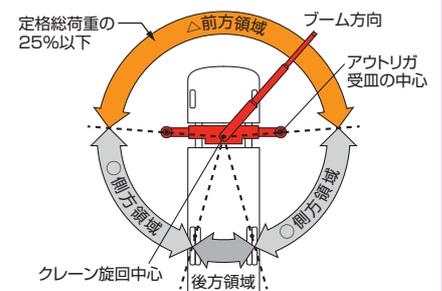
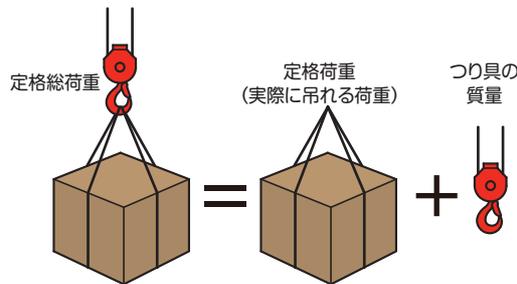


つり荷の重さを確認します
つり荷重表示部でつり荷の重さ(質量)を確認し、オーバーロードにならないよう、定格総荷重の範囲内で作業を行いましょ。

6



前方吊りは注意が必要です
定格性能は旋回方向によって変わります。とくに側方から前方への旋回は、オーバーロードに十分な注意が必要です。



7



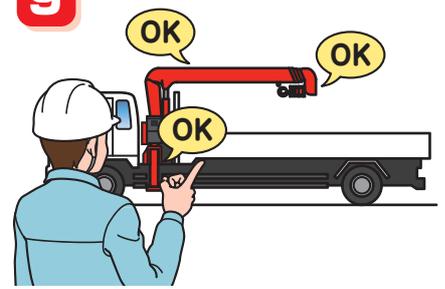
正確な玉掛け作業が大切です
不安定な玉掛けはつり荷の落下など事故を招きます。確実な玉掛けを行いましょ。

8



乱暴な操作は絶対厳禁です
急激な操作は、つり荷の損傷だけでなく、車両の転倒など大事故を引き起こします。

9

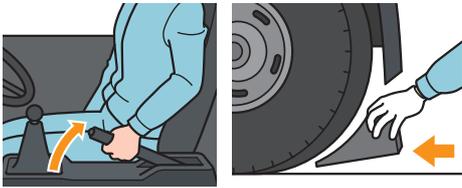


各部の格納を再度確認します
走行中の接触事故などを防ぐために、走行前に各部の格納状態を確認しましょ。

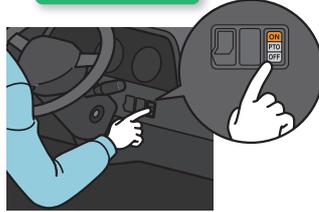
作業開始

さあ、クレーン作業の開始です。安全作業を心掛けましょう。

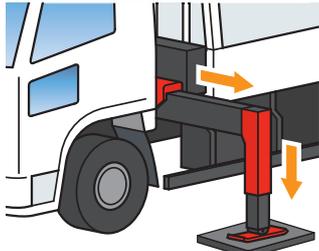
車両の固定



PTO-ON



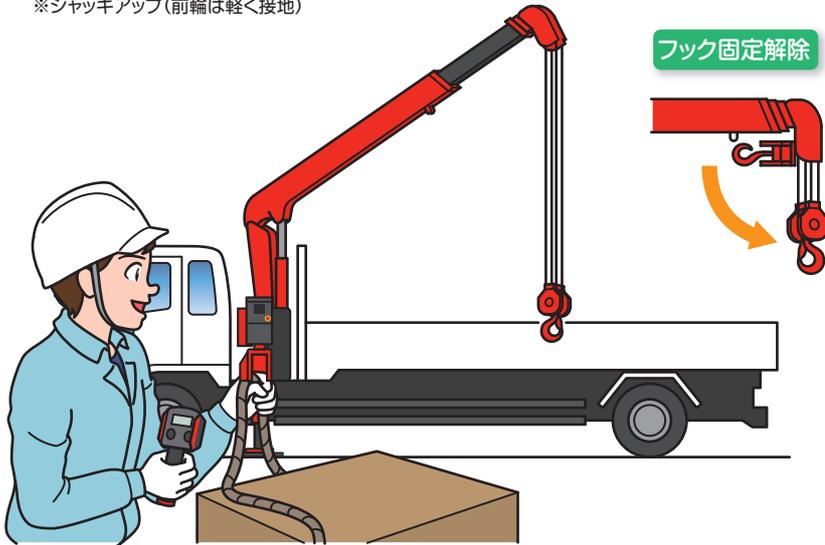
アウトリガ最大張出



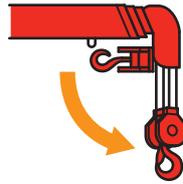
車両を水平に設置



※ジャッキアップ(前輪は軽く接地)



フック固定解除



車両の安定を確保

車両を足場が強固な場所に停車します。
駐車ブレーキを掛け、車両を確実に固定します。やむを得ず
傾斜地で作業する場合は、必ず車輪止めを使用してください。

PTOスイッチON

クラッチペダルを踏み、PTO(動力取出装置)を作動させます。
※PTOの操作方法は車両により異なります。

アウトリガ(車両)の水平設置

アウトリガを横方向に最大に引き出したら、前輪が軽く接地
する程度までジャッキアップし、車両を水平に設置します。
また、状況に応じて敷板などを活用しましょう。

フックの固定解除

フックの「巻下」や、フック解除スイッチを操作して、
ブザーが鳴り止むまでフックを下げます。

作業終了

お疲れさまでした、クレーン作業は終了です。
フック、ブーム、アウトリガを確実に格納して、走行中の接触事故を防ぎましょう。

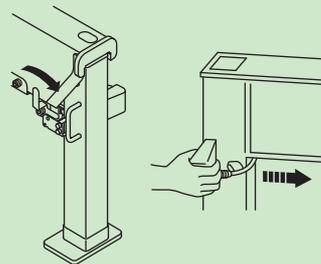
定められた方向にブームを
格納します。

フックを格納・固定します。

PTOスイッチを
OFFにします。

アウトリガを格納します。

ロックレバーとワンタッチレバーによる
ロック状態を確認します。



OK

